

品名	アルゴン	国連番号	1006
----	------	------	------

**該当法規・危険有害性**

消 防 法						毒物及び劇物取締法			高圧ガス保安法		火 薬 類 取 締 法			道 路 法		
種 別						指 定 可 燃 物	品 名 (法別表)	毒 物	劇 物	特 定 毒 物	一 般 高 圧 ガ ス	液 化 石 油 ガ ス	火 薬	爆 薬	火 工 品	施 行 令 第 1 9 条 の 1 2、1 3 に 該 当
第 1 類	第 2 類	第 3 類	第 4 類	第 5 類	第 6 類											

特 性	危 険 性			有 害 性				環 境 汚 染 性		性 状			
	禁 水 性	爆 発 性	可 燃 性	有 害 ガ ス 発 生			目・皮膚に触れると危険	河 川 へ の 流 入 注 意	固 体	液 体	気 体	水 溶 性	
				常 温	加 熱 時 火 災 時	水 に 接 触							

**事故発生時の応急措置**

車を安全な場所に移動する。(人家や人ごみを避け、できるだけ交通の障害のないような場所に移動し、エンジンを停止し、車止めをする。)

事故の発生を大声で告げ、下記事項を消防署及び警察署に通報し、人を風上に避難させる。

容器を覆っているシート等を取り除き、ガスを大気に放出・拡散させる。

酸素欠乏に注意する。

下記事項を荷主会社、運送会社、地域防災組織等の関係機関へも連絡する。

**緊急通報**

119 (消防署)                      110 (警察署)                      高速道路の非常電話

[ 緊急通報例 ]

いつ                                      時                      分頃

どこで                                      市 地区 (国、県、市) 道                      号線                      付近で

なにが                                      「アルゴン (高圧ガス)」が

どうした                                      漏れています。

ケガ人は                                      ケガ人がいます (救急車をお願いします)。ケガ人はいません。

私の名前は                                      運送会社                                      です。

**緊急連絡**

(特に、休日・夜間に確実に連絡がとれる部署の電話番号を記入する)

荷主会社		運送会社	
住 所		住 所	
電 話	平日 昼間 休日 夜間	電 話	平日 昼間 休日 夜間

品名	アルゴン	国連番号	1006
災害拡大防止措置			
特記事項	処理剤		
<p>漏えいしたガスが滞留しそうな場所は、酸素欠乏防止のため関係者以外は立入禁止とする。(アルゴンは空気より重くピット内等の低いところに滞留しやすい。)</p> <p>ガスを覆っているシート内に滞留しないよう注意する。</p> <p>容器内充てん圧力 : 35 で 14.7MPa (150 kg/cm<sup>2</sup>) [ゲージ圧力]</p> <p>相対密度(ガス比重) : 1.38 (空気を1とする。空気より重い。)</p> <p>色・臭い : 無色・無臭</p> <p>容器外面の塗色 : ねずみ色</p>			
<p><b>漏えいしたとき</b></p> <p>通風を良くして、ガスが滞留しないようにする。</p> <p>防災工具を用い、風上でかつ漏えいしているガスの吹き出し方向の反対側より、容器バルブ又は漏れしている部分を静かに増締めし漏れを止める。</p> <p>漏れが止まらないときは、通風の良好な安全な場所で大気に拡散させる。</p>			
<p><b>周辺火災のとき</b></p> <p>容器を安全な場所へ移動する。</p> <p>移動することが不可能な場合は、容器の破損防止のために容器及び周囲に散水する。</p>			
<p><b>救急措置</b></p> <p>多量に吸入した場合は、直ちに患者を毛布等にくるんで安静にさせ、新鮮な空気のある場所に移す。</p> <p>呼吸が停止しているときは人工呼吸を行う。呼吸困難なときは酸素吸入を行う。</p> <p>患者が発生した場合は、できるだけ早く医師の手当を受ける。</p>			